

The logo for 'sincere' features a stylized 's' with a gradient from purple to yellow. The remaining letters 'incere' are in a blue-grey color. The word is set against a background of a large, light-colored graphic consisting of four interlocking loops, each with a different color gradient: purple-to-orange, teal-to-blue, blue-to-purple, and teal-to-blue.

sincere

CORPORATE PROFILE

OUR VALUE

サステナブルな未来へ、 「誠実」に向き合っていく「シンシア」

日々、排出される廃棄物には、エネルギー化や再資源化への大きな可能性が眠っています。
単なる廃棄物の処理から、再活用や新たな価値の創造へ。
そんな循環型社会のニーズにいち早く向き合いながら私たちは、
廃棄物の焼却・溶融処理を行う「R・C=資源循環事業」、
ICT機器を中心に金属類を回収し最大限再資源化する「リサイクル事業」、
企業や事業体の職場環境を整備する「環境整備/ビルメンテナンス事業」を展開しています。

また、お客様のニーズに合わせ最適な処理方法のご提案を行うコンサルティングにも対応。
これからも私たちは、社名に冠した「Sincere: 誠実」を企業活動の基本として、
お客様と共に持続可能な社会の創造に取り組んでまいります。

MESSAGE

1969年、人類が月に降り立った年。多くの人が右肩上がりの経済成長が永遠に続くと思っていたころ、私たちシンシアは生まれました。
世界は「大量生産大量消費が人類の幸せ」と信じ走っていました。そして、あふれるモノにかこまれ、便利な生活を手に入れたところで、新しい命題と対峙するようになります。この生活は持続可能なのか?いかにして限りある資源を守るのか?果たして、失われつつある自然と共生していくことができるのだろうか…。
考えてみれば実にわがままな悩みです。なぜなら環境問題は、はるか石器時代、人が道具を使いエネルギーを使うようになった時に始まり、“幸福”の追求とともに深刻になってきたものだからです。便利で快適な暮らしと、自然環境を守ることは、どこかで矛盾すると誰もが気づいているでしょう。
それでもこの生活をやめることができない私たちは、現実的な解決策を見出し、共生を模索していくしかありません。
シンシアの仕事は、この現実的な解決策を提示し実践していくことだと思っています。今の生活を守りながら、同時に自然と共生することができる持続可能な社会を次代へ引き継いでいくこと。最新の科学と積み上げてきた知恵を活かしながら、私たちはその仕事をしています。
「自然との共生」それが私たちの企業理念です。

株式会社シンシア

OUR DOMAIN

焼却から資源循環、リサイクル、職場環境の整備、
コンサルティング

皆さまの課題解決に ワンストップで お応えします。

一口に廃棄物といっても、その種類や処理方法は多種多様です。
これは焼却、このICT機器はリサイクルへ……
そんな煩わしさから皆さまが解放されるよう、私たちシンシアは
廃棄物の処理ニーズにワンストップで対応。
各事業とシームレスな連携を図りながら、
さまざまなご要望に一貫してお応えしています。

R・C=資源循環事業



民間最大級の都市型廃棄物処理施設シンシア品川R・Cセンターとシンシア横浜R・Cセンターを拠点に、環境負荷を抑えながら幅広い廃棄物を焼却・溶融処理しています。可能な限りの再資源化に向けて、シンシア品川R・Cセンターでは、溶融処理後のスラグを建設資材として活用するマテリアルリサイクルを実施。シンシア横浜R・Cセンターでは、焼却処理と共にごみ発電(サーマルリサイクル)および売電を行っています。

コンサルティング



廃棄物処理に対するお客様のお困りごとは多岐にわたります。シンシアでは自社施設での処理のみならず、全国をカバーするネットワークをバックボーンに、環境負荷の低減を図りながらあらゆる廃棄物を安全・安心に処理いただける解決策を、お客様とのヒアリングを通してご提案いたします。また、適正処理はもちろん私たちがひとつの窓口で対応することで、お客様の環境管理業務低減などもサポートすることが可能です。

環境整備/ ビルメンテナンス事業

働き方の変化に伴い、職場環境の整備は企業の成長に直結する重要な施策の一つであると改めて認識されています。シンシアの「環境整備/ビルメンテナンス事業」は、清掃・管轄に加え、各事業との連携により不用品のリサイクルや廃棄物の分別、管理、処分といった企業の環境関連の課題をトータルで解決します。専門知識と経験が必要なクリーンルームの清掃も数多くの実績を重ねております。



リサイクル事業

シンシア品川リサイクルセンターや全国のリサイクル拠点と連携し、増大化するICT機器を中心としたリサイクルニーズに対応しています。丁寧な解体作業とプロの判断により、アルミや銅などの素材を最大限再利用する処理モデルを構築。また、リサイクルに伴う法規制が厳しさを増す中、記憶媒体は確実に機能破壊しセキュリティを徹底することで、安心・確実なリサイクルのご要望にお応えしています。



3事業+1で 社会、顧客ニーズに応える

1969年創立以来、半世紀以上にわたりシンシアは「誠実」という想いを大切に、廃棄物処理の多様なニーズに応えてきました。これからも私たちは3つの事業とコンサルティングを連携させたトータルソリューションにより、社会、そして皆さまの声にお応えしてまいります。

R・C=資源循環事業

安全・安心かつ
環境負荷を低減させる
「資源循環事業」を展開しています。

24時間365日受け入れ可能	アクセス抜群	首都圏2か所の自社施設で 500t/24h超の処理能力
----------------	--------	--------------------------------

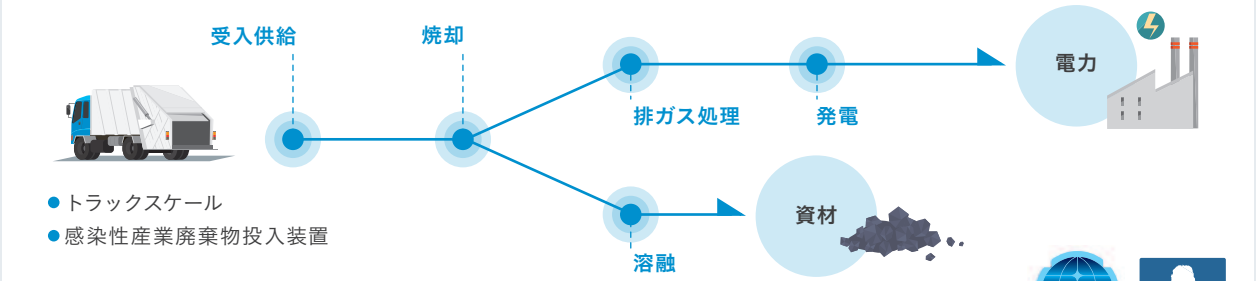
主な対象廃棄物



▼ 焼却・溶融処理に対応し、最終処分まで完結できる都市型廃棄物処理施設

シンシア品川R・Cセンター

所在地	東京都品川区八潮3丁目2番11号	溶融炉形式	回転表面溶融炉
対象廃棄物	事業系一般廃棄物/産業廃棄物/特別管理産業廃棄物	溶融能力	50t/24h(25t/24h×2炉)
焼却炉形式	キルン・ストーカ方式	発電機形式	蒸気タービン発電機
焼却能力	130t/24h(65t/24h×2炉)	発電能力	990kW×1基



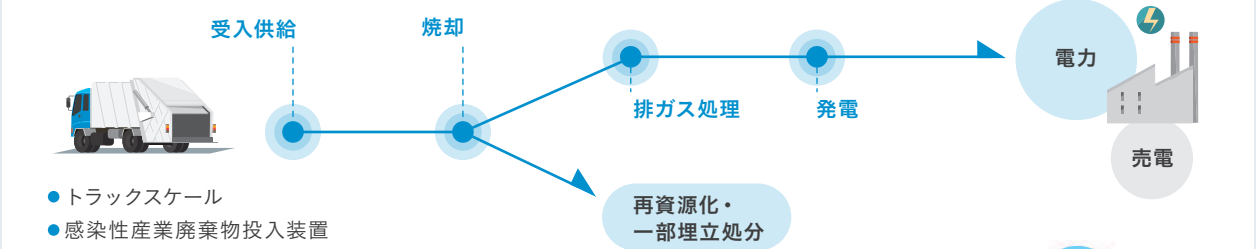
- トラックスケール
- 感染性産業廃棄物投入装置



▼ ごみ発電(サーマルリサイクル)と売電も行う民間最大級の都市型廃棄物処理施設

シンシア横浜R・Cセンター

所在地	神奈川県横浜市金沢区幸浦1丁目10番4	発電機形式	蒸気タービン発電機
対象廃棄物	産業廃棄物/特別管理産業廃棄物	発電能力	6,000kW×1基
焼却炉形式	キルン・ストーカ方式	破碎能力	80t/日×1基 9.6t/日(4.8t/日×2基)
焼却能力	372t/24h(186t/24h×2炉)	切断能力	11t/日×1基
分離能力	22.16t/日×1基		



- トラックスケール
- 感染性産業廃棄物投入装置
- 切断機
- 前処理用破碎装置
- スプレー缶処理装置



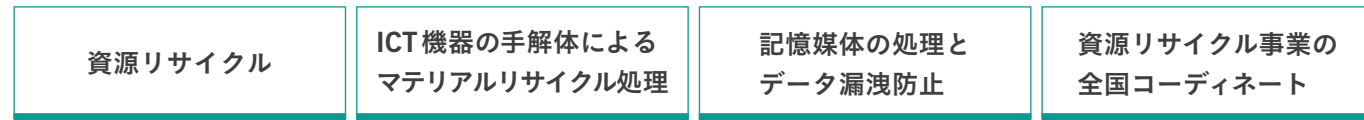
処理できる主な廃棄物

食品	食品全般・食品原料・冷凍食品・レトルト食品・食品添加物・加工食品・菓子・肉製品・サプリメント・ペットフード・貝殻・缶詰・ビン詰・非常食 等 ※上記の製造過程で発生する残さ・不良品 等 ※上記の保管・運送過程で発生する梱包・養生材・賞味期限切れ品・包装損傷品 等
飲料	清涼飲料水・牛乳・果汁入飲料水・炭酸飲料・お茶 等
医療系(感染性)	医療機関から排出されるもの
化学・薬品系	医薬品・排水処理汚泥・洗浄汚泥・シャンプー・リンス・ローション・フィルム・エポキシ樹脂・熱硬化樹脂
その他製造系	イオン交換樹脂・集塵灰・洗浄水・燃え殻・ダイオキシン類
その他製品系	化粧品・ビニールごみ・梱包材・衣料品・おもちゃ・プラスチック製品各種
機密関係	上記品目の中でも特に個別に立会い処理を必要とするようなもの

このほかに、たばこやハンドジェル、ガスボンベ、イベントごみ、埋設感染性廃棄物(※病院の跡地などの土地に埋められている医療系の廃棄物)、大量案件

リサイクル事業

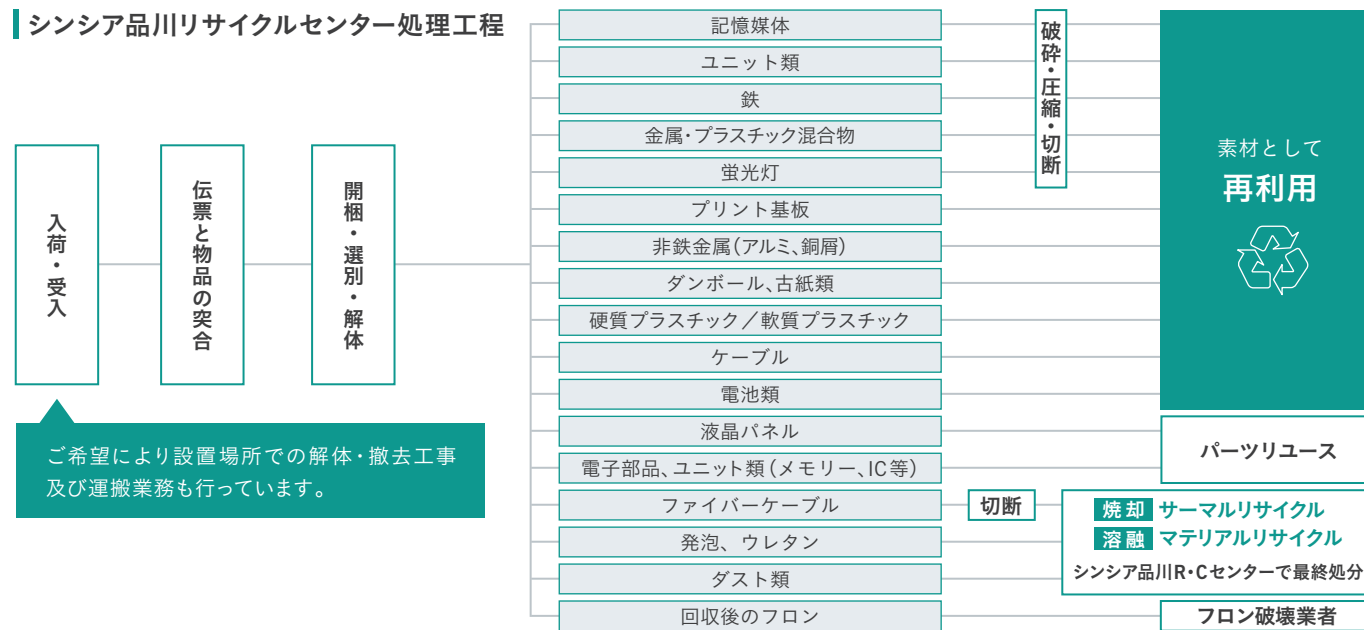
最大限再資源化をテーマに、
ICT機器を中心とした
「リサイクル事業」を推進しています。



ICT機器などを再資源化



シンシア品川リサイクルセンター処理工程



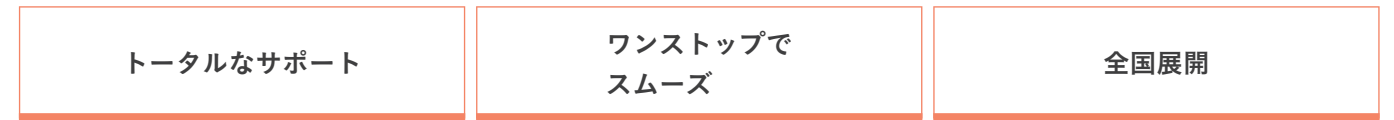
金属スクラップの有価買取

シンシア品川リサイクルセンターでは、多種多様な金属スクラップを取り扱う販売ルートを持っています。不用なスクラップ品の販売をご希望の方は、何なりとご相談ください。



環境設備/ビルメンテナンス事業

快適な職場環境の視点から
清掃・営繕、廃棄物処理、リサイクルまでをサポート。
お客様の事業継続に貢献します。



清掃取扱可能種目



清掃・営繕

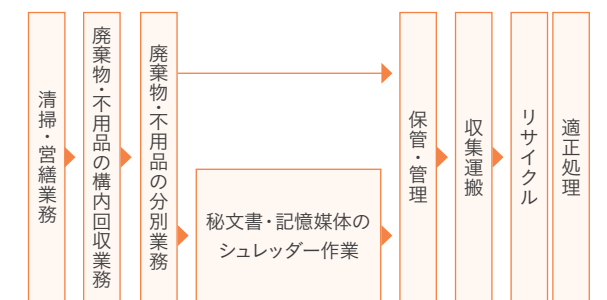
床面や水廻りをはじめとする日常的な清掃や営繕に加えて、植栽の管理や椅子クリーニング、カーペットクリーニングなどの特別清掃など、快適な職場環境を維持するためのニーズにきめ細かく対応しています。また、専門の知識が必要なクリーンルームの清掃も得意としています。

全国展開

業務拠点である地区センターを、全国に設置。各地域で築き上げてきた信頼のネットワークを活かしながら、幅広いサービスを提供しています。

トータルなサポート

お客様のご要望に、ワンストップで対応。従来型の清掃・営繕業務に加えて、廃棄物に関わるあらゆることに対し、お客様のリスク低減、コスト低減、管理業務低減などの環境管理サポート業務を提供しています。自社の収集運搬車両・処理施設に加えて、全国の業者から廃棄物処理に最も適した業者を選定・手配し、適正処理及び最終処分までサポートします。



ISO27001 (情報セキュリティマネジメントシステム)

情報漏洩リスクを抑え、信頼いただけるサービスを提供するために、情報セキュリティマネジメントシステムの国際規格 ISO27001 の認証を取得し、その規格に沿ったシステムを運用しています。活動範囲などの詳細は当社 HP をご覧ください。



これからも「誠実」をキーワードに、 自然との共生、そしてサステナブルな社会の創造に取り組んでいきます。

「自然との共生」の企業理念のもと、できることのすべてを。

環境への取り組み

環境方針

環境への負荷を低減するため、シンシアは次の方針を掲げています。

- ① 産業資源の適正処理・再資源化及び環境の美化を推進します。
- ② 関連法令、地域社会との協定を順守し、環境汚染の未然防止に努めます。
- ③ 事業環境の変化に応じて活動目標を設定し、環境パフォーマンスの向上を目指します。環境管理システムを継続的に改善し環境負荷を低減します。
- ④ 省資源・省エネルギー及び温室効果ガス排出削減を推進し、持続可能な社会の構築に貢献します。
- ⑤ 品川事業所、横浜事業所及び本社で働く一人ひとりが環境に対する意識の向上に努めます。
- ⑥ この環境方針は、一般にも公開します。

CO₂削減対策

シンシアでは、これまでに廃棄物の焼却に伴い発生する熱エネルギーを利用したごみ発電(サーマルリサイクル)や、燃料電力の使用量削減により、CO₂削減に貢献してきました。一方、2015年のパリ協定を機に、日本でも「2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにする」という目標が掲げられています。廃棄物処理を通じ環境問題解決の一翼を担う企業として、シンシアはCO₂削減対策に取り組んでいます。今後は、以下の視点を含め、より積極的に取り組んでいきます。

- 焼却時の排熱回収による発電の増加
- 燃料や電力の使用量削減
- 省エネルギー機器の導入
- 3Rの促進(当社施設または協力会社での再資源化の提案)
- エコ車両の導入や運行管理改善による効率化
- 森林クレジット購入によるCO₂吸収の促進
- 省エネルギー行動の実践

ISO14001の認証取得

シンシアでは環境マネジメントを推進しており、ISO14001の認証の取得は1999年の「R・Cセンター(当時名称)」からはじまり、2001年、2007年、2011年と適用範囲の拡大を進めてまいりました。現在、本社、品川事業所、横浜事業所において認証を取得しており、各事業所単位で活動目標を設定し、環境負荷低減に貢献しています。

シンシアの環境数値

シンシア品川R・Cセンター、シンシア横浜R・Cセンターにて発生する排ガスは適正に処理されています。両センターの最新の環境数値は公式Webサイトで公開しています。

<https://www.sincerehq.com/env/num/>



地球の一員として、地域とともに生きる企業市民として。

シンシアのCSR活動

「自然との共生」の企業理念のもと、私たちシンシアは資源循環システムの運営に取り組み、持続可能な社会を次世代に引き継いでいく役割を果たしていきます。また、事業活動ならびに人材の育成を通じ、安全・安心を提供し、地域に求められる役割を担っていきます。

環境保全

- 溶融処理による廃棄物の再資源化(土木資材などへのスラグの活用)
- ごみ発電(サーマルリサイクル)によるCO₂削減
- リサイクル率向上の取り組みによる廃棄物の最大限再資源化(リサイクル)
- ISO14001の認証取得(焼却・溶融施設では日本初)
- 地球温暖化防止への取り組み(ISO14001の活動目標の実行)など

遵法と安全

- 優良処理業者認定制度において各都府県で優良認定を取得
- 廃棄物処理関連法令や地域との協定に加えて、厳しい自主規制を遵守
- 地域自治体や地域住民との操業に関する協定締結
- 人権尊重の理念に基づく採用活動および就業環境の整備
- 機密情報等の漏洩防止のためのシステムの維持・強化
- 法務部内に、廃棄物関連の法務に特化した専門集団を配置し、廃棄物関連法令の厳しい規則の遵守を推進

対話・コミュニケーション

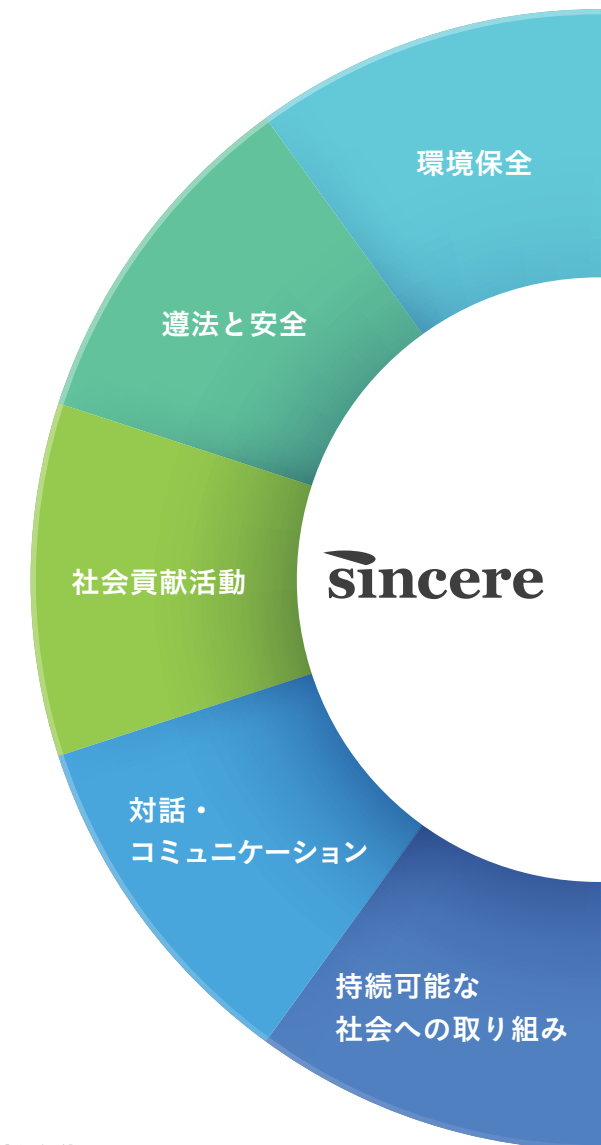
- 地域自治体との定期的な施設見学会の開催
- 地域の清掃活動への参加
- 近隣の小学校、学童の立ち番活動への参加
- 近隣の小学生の環境授業や交流活動の支援
- JICAをはじめとする各種団体の施設見学会受入れ
- 海外の環境関連団体等の施設見学会受入れなど

社会貢献活動

- 経団連の会員として災害支援金、義捐金等の寄付
- 障がい者学校・施設などからの職場体験実習の受入れ
- 近隣の保育園、小学校に絵本、書籍の寄贈など

持続可能な社会への取り組み

- 少子高齢化が進む中、定年以降も貴重な経験、スキル、能力を活かすため、重要な即戦力として高齢者雇用を推進
- 「女性活躍推進法」に基づき、一般事業主行動計画を公表
- 「次世代育成支援対策推進法」に基づき、一般事業主行動計画を公表



NETWORK

本社

東京都品川区南大井6丁目26番3号 大森ベルポートD館6F
 TEL (03)3764-5300(代表) FAX (03)3764-5347
 E-Mail info@sincerehq.com
 JR大森駅北口・京急大森海岸駅より徒歩5分



シンシア品川事業所

東京都品川区八潮3丁目2番10号
 TEL (03)3799-5430(代表) FAX (03)3799-5305

| シンシア品川R・Cセンター

東京都品川区八潮3丁目2番11号
 TEL (03)3799-5374 FAX (03)3799-5375

| シンシア品川リサイクルセンター

東京都品川区八潮3丁目2番10号
 TEL (03)3799-5357 FAX (03)3799-5307
 JR大森駅・品川駅より車で15分



シンシア横浜事業所

| シンシア横浜R・Cセンター

神奈川県横浜市金沢区幸浦1丁目10番4
 TEL (045)770-5333(代表) FAX (045)770-5343
 [お車の場合]
 首都高速湾岸線「幸浦インター」または「杉田インター」
 横浜横須賀道路「並木インター」各出口より約10分
 [電車の場合]
 金沢シーサイドライン「並木北駅」徒歩10分



<https://www.sincerehq.com>